

平成 29 年度 学校関係者評価報告書

学校法人 立志舎

学校関係者評価委員会 IT 会計部会

大阪 IT 会計専門学校

自己点検・自己評価実施委員会が作成した「平成 28 年度自己評価表」を基に学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告いたします。

1. 平成 29 年度学校関係者評価委員会

<委員> (五十音順)

鎌田 浩行 氏 立志舎高等学校 校長
 関野 淳久 氏 株式会社三井住友銀行 錦糸町法人営業部 部長
 富永 高広 氏 株式会社日本旅行 東京教育旅行支店 副支店長
 林 成治 氏 優成監査法人 監査第 5 部部門長 公認会計士 卒業生

<事務局>

千葉 一郎 学校法人立志舎 副学園長
 塚原 一功 学校法人立志舎 教務部 部長
 金子 徹 学校法人立志舎 教務部 次長

2. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価・意見
基準 1 教育理念・目標	「学生から信頼され支持される学校づくり」という基本目標が学生目線から立てられており、かつ掲示されていることは、良いと思います。
基準 2 学校運営	業界や地域社会などに対するコンプライアンス体制が整備されているか。具体的なイメージが湧かないので、具体的に説明して欲しい。 【回答】：学校の設置場所や各地域によって異なる。例えば日頃より歩行喫煙、路上歩行上の注意などを行っている。また近隣から問題点の指摘があったら教職員全員で対応にあたっている。
基準 3 教育活動	教育課程編成委員会がどのように活用されているのか。 【回答】：試験だけでなく他の業界で活用されている知識が身に付く。例えば、ワード、エクセルよりもパワーポイントを優先的に勉強した方が、実務では役立つとの指摘により授業に取り入れている。
基準 4 学修成果	退学率の低減が図れている努力は評価する。その中で留学生の管理はどのようにおこなっているのか。 【回答】：出席状況や受け入れ状況、また入国管理局への届出等国の基準に合わせて行っている。また、入試の際に一定の基準を設けている。
基準 5 学生支援	学生相談に関する体制は、学生に周知徹底されているのか。

	<p>【回答】：専門課程便覧で周知し、さらに年 4 回保護者及び学生に「学生相談室・就職相談室」の連絡先を送付しており、十分周知されていると考えている。</p>
基準 6 教育環境	<p>(1) 防災に対する体制で、備蓄品は三日分程度を準備しておくことが必要であるが、現状はどうなっているのか。</p> <p>【回答】：備蓄品は用意されていない。費用の問題と場所の問題があり、今後の課題である。</p> <p>(2) 課題と今後の改善方策に「更に整備する」とあるが、具体的に示して欲しい。</p> <p>【回答】：備蓄物などを配慮したマニュアルを整備するということを意味する。備蓄物については今後検討していく。</p>
基準 7 学生の受け入れ募集	<p>学納金は安い方が良いと思うが、学園の財政基盤も大切だし、学納金にあった実績が出ていれば問題ないと思うので、今後もしっかりと実績を出して欲しい。</p>
基準 8 財務	<p>中長期的に学校の財政基盤は安定しているといえるかという項目において 3 がついている学校があるが、改善策はないのか。</p> <p>【回答】：委員の意見の中で、「学校法人立志舎は財務基盤で高い位置にあるので評価 3 ではなく、4 でもいいのではないか」という意見もあったが、学校運営の継続性を考慮し評価を 3 とした。</p>
基準 9 法令等の遵守	<p>学生の名簿のやりとりを教師とする際に、暗号をかけてやりとりをすることになっているが、暗号のかけ忘れが稀にあるので気を付けてほしい。</p>
基準 10 社会貢献・地域貢献	<p>立志舎の卒業生が何人もいるがとても働きぶりが良い。良い学生をこれからも送ってほしい。</p>